

救急医療における診療情報提供書中の薬剤情報の実態調査

この研究は、通常の診療で得られた記録を使って行われます。このような研究は、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さまのお一人ずつから直接同意を得るかわりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。研究結果は学会等で発表されることがありますが、その際も個人を特定する情報は公表いたしません。

1. 研究の対象

2016年8月1日から2016年12月31日までの期間に、救急外来専従薬剤師が勤務専従時（平日日勤帯）に救急搬送され、入院となった患者さまを対象としています。ただし、電子カルテに診療情報提供書の取り込みがない患者さま、診療情報提供書に薬剤情報記載がない患者さま、急性薬物中毒の患者さまは対象には含みません。また、外用薬（湿布、軟膏、目薬等）および頓用薬をご持参された患者さまにつきましてはその部分は対象には含みません。

2. 研究目的・方法

救急外来専従薬剤師が勤務専従時に救急搬送され、入院となった患者さまを対象として、カルテよりデータを収集し、診療情報提供書に記載されている薬剤情報の実態について情報を得ることを目的として行います。得られた結果から、今後の診療情報提供書に記載された薬剤情報の取り扱いに対する信憑性を測ることができます。

研究実施期間は院長承認後より2020年6月を予定しています。

3. 情報の利用拒否

情報が当該研究に用いられることについて、患者さまもしくは患者さまのご家族等で患者さまの意思及び利益を代弁できる代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、「5. お問い合わせ先」までお申出ください。その場合でも患者さまに不利益が生じることはありません。

4. 研究に用いる情報の種類

年齢、性別、患者薬剤情報 等

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

照会先及び研究への利用を拒否する場合の連絡先：

医療法人徳洲会 札幌東徳洲会病院・薬剤部 齋藤 靖弘（研究責任者）

住所：札幌市東区北33条東14丁目3-1 電話番号：011-722-1110

（2019年12月18日作成，第2.0版）